

## 2. 大分市-武漢市友好都市締結40周年記念事業を実施します

大分市と武漢市は、1979年に友好都市を締結して以来、経済、文化、教育、農業、環境など、幅広い分野で様々な交流を重ね、相互理解を深めながら親密な互恵関係を築いてきました。2019（令和元年）年に友好都市締結40周年を迎えたことから、記念事業を実施し、両市の市民が長きにわたる友情をともに祝い、都市間の結びつきを強めるとともに、更なる両市の発展に繋げていきます。

### 1. 武漢点心屋台村～中国武漢市的美食満載!!～

武漢市よりお招きした5名の料理人と大分の料理人の皆さんによる、本場の武漢料理8品を市民の皆さまに味わっていただきます。また、大分産の食材を使ったオリジナル料理の試食、大分産の農産物即売会を実施し、食文化を通じた両市の交流を促進します。

- 日 時** 2月8日（土） 午前11時 ～ 午後4時
- 場 所** 大分駅府内中央口広場
- 内 容**
- ・ 武漢の料理人が作る本場の武漢グルメ8品の販売
  - ・ 大分の農産物を使ったオリジナルレシピの試食コーナー設置
  - ・ 大分市の食の魅力紹介ブース設置（周年野菜セットや椎茸などの農産物販売を予定）
  - ・ 武漢市の紹介や、両市の交流の様子がわかるパネル展示、40周年記念動画上映など
- 主 催** 大分市国際都市交流親善会議

### 2. 大分市-武漢市友好都市締結40周年記念式典

武漢市から市長を団長とする友好訪問団（武漢市長ほか10名程度）を受け入れ、記念式典を開催し、今後の交流に関する共同宣言の調印や記念植樹などを行います。

また、記念式典終了後、両市の青少年が一堂に会し、青少年交流大会を開催します。

- 日 時** 3月26日（木）（予定）
- 場 所** 平和市民公園能楽堂（予定）
- 内 容** 今後の交流に関する共同宣言の調印、記念植樹など
- 出席者** 【武漢市】武漢市友好訪問団（武漢市長ほか10名程度）、武漢市青少年交流団  
【大分市】大分県知事、駐福岡中華人民共和国総領事、大分市国際都市交流親善会議会員、市議会議員、大分市内中学生、大分市長、行政関係者ほか
- 主 催** 大分市

【文化国際課 内線1073】

大分市-武漢市  
友好都市締結

40

周年記念事業

中国武漢市の美食満載!!

# 武漢点心屋台村

心も体もポカポカになれる  
アツアツの武漢料理を  
召し上がれ♪

中国武漢市の料理人が  
本場の味を提供します!!

12:00~

ワンパン  
湯包と餃子・包丁の  
パフオーマンス!

武漢料理レシピも大公開!!

13:00~

武漢料理人  
オリジナル料理の  
試食会!!

無料

数量  
限定

日時

2020年2月8日(土) 11:00~16:00 ※雨天決行

場所

大分駅府内中央口広場(大屋根下)

主催：大分市国際都市交流親善会議

お問合せ先：097-537-5719 (大分市国際都市交流親善会議事務局：大分市文化国際課内)

後援：大分県 / おおいた国際交流プラザ / 大分合同新聞社 / NHK 大分放送局 / OBS 大分放送 / TOS テレビ大分 / OAB 大分朝日放送 / J:COM 大分ケーブルテレコム / エフエム大分

大分市は中国武漢市と友好都市を締結して、2019年9月7日で40周年を迎えました。今回は40周年特別企画として、武漢市より5人の料理人をお招きし、大分の料理人の皆さんと一緒に本場の武漢料理をふるまっています。

## 武漢点心屋台村 武漢料理の ご紹介

当日は

- 12:00～武漢料理人による  
湯包と餃子・包丁のパフォーマンス
- 13:00～大分市産の食材を使った  
オリジナル料理の無料試食会
- 料理人直伝の熱干麺レシピの配布など  
たのしいイベントがいっぱい!!



熱干麺 (300円)

武漢を代表する小吃(シャオチー):屋台などで手軽に食べられる料理のこと。中華麺に練りゴマペーストを加え、ザーサイ、にんじんなどをトッピングした汁なし麺です。武漢市民の定番の朝ごはん、食堂や屋台には毎朝長い行列ができています。



湯包 (300円)

日本では“小籠包”としておなじみの点心ですが、武漢では“湯包”と呼ばれ市民に親しまれています。“湯”という字は、中国語で「スープ」を意味し、文字通り、皮の中は肉汁たっぷりのスープでいっぱい。熱々のスープに気をつけながら一口ではおぼろげに食べられ、あなたも立派な“武漢通”!



豆皮 (300円)

熱干麺と並んで武漢を代表する小吃のひとつ。ひき肉やしいたけなどの野菜ともち米を、卵と小麦粉で作った皮で包んだ姿は、まさに“武漢風オムライス”!こちらも武漢市民に大人気の朝食メニューです!!

他にもおいしい  
武漢料理が  
盛りだくさん!!

### MENU



甘酒団子  
スープ  
(200円)



ビッグごま団子  
(200円)



武漢風豚骨  
スペアリブ  
(500円)



雲呑(ワンタン)スープ  
(300円)



杭土豆  
(ジャガイモのピリ辛揚げ)  
(300円)

大分市産のらやセリなどの  
食材も使って作ります!!当日は  
農産品の販売ブースもあるよ!



武漢市は人口1,000万人を超える大都市で、その人口の10人に1人は大学生という若者の活気にあふれる場所です。また、多くの人々が行き交う交通の要衝として、さまざまな

食材が流通し、たくさんのおいしい料理があります。

私たち武漢市民が愛する本場の武漢料理をぜひ会場で味わってください!



武漢商学院  
調理及び食品工程学院  
副院長  
おうきあ  
王輝亜さん



大分市国際化推進室公式 Facebook  
<https://www.facebook.com/OitaCityKokusai/>

大分市の国際交流に関するイベント情報などを掲載しています!!

フォロー  
してね!



## ●武漢市について

武漢は中国のほぼ中央部に位置し、古くから交通の要衝として発展してきた。湖北省の省都であり、常住人口は約1,108万人（2018年末時点）で、2016年の経済成長率は7.8%と全国の成長率（6.7%）を上回り、内陸部では唯一の大都会である。近年では鉄鋼、自動車産業を中心とした製造業の街からサービス産業への構造転換も加速しており、日本ブランドに対する消費者の受容度も高く、外資系、地場系ともに小売・サービス分野でのビジネス展開が加速している。



## ●武漢市長 周先旺（しゅう せんおう） 略歴

1962年11月生まれ、湖北省建始県出身、土家族

1980.12-1981.09 湖北省建始県青花公社共産党委員会弁公室幹事

～

2017.04-2018.05 湖北省副省長、省政府党組成員

2018.05-2018.09 武漢市委員会副書記、武漢市人民政府副市長兼代理市長

2018.09- 武漢市委員会副書記、武漢市人民政府市長



## ●友好都市締結のきっかけ

両市は、武漢鉄鋼コンビナートの近代化プロジェクトに、新日本製鐵株式会社大分製鐵所（日本製鐵株式会社大分製鐵所（2020年1月現在））が選ばれ、武漢鉄鋼公司から延べ200名の技術者が大分市に長期間滞在し、また大分製鐵所からも数多くの技術者が武漢市に派遣されるなど、市民間の往来が次第に頻繁になっていきました。鉄鋼業の技術者による市民交流をきっかけに、1979年9月7日に日本国と中華人民共和国間で11番目の友好都市として締結を行いました。以来、両市の交流は、文化芸術、教育、スポーツ、経済、農業などの幅広い分野に及び、民間、行政を問わず交流を続けています。



## ●武漢市との主な交流

### 【経済】

#### ●友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業

大分市武漢事務所を活用し、武漢での商談を希望される企業や見本市へ出展される企業を支援している。平成29年3月31日～4月2日にイオンモール武漢経開店にて「おおいた JAPAN フェア」を開催。大分より16企業が参加し、64商品を出品。来場者は3日間でのべ14,093人。平成30年12月には、豊洋精工株式会社が武漢市蔡甸区（さいでんく）に武漢豊洋精工汽車部件（自動車部品）有限公司を設立。

### 【農業】

#### ●セリ採種委託事業

市内農家が武漢市からセリの種を輸入し、全国的にも珍しい水耕栽培による生産を行っており、現在、全国一の生産量を誇っている。平成30年度 生産量：136.2 (t) 産出額：135,927 (千円)

#### ●農業技能実習生

平成19年度から、市内の農家へ武漢市の農業技能実習生派遣を行っている。

※平成30年度 9名派遣（平成19年度から、延べ205名派遣）

### 【環境】

#### ●武漢市との大気環境改善、ごみ分別・減量促進事業

近年、大気環境に関して両市が抱える行政課題の解決や武漢市の家庭ごみ分別及びごみ減量対策のモデルの確立を図るため、環境担当職員の人的交流を促進し、積極的に情報や意見の交換等を行っている。

### 【教育】

#### ●中学校交流

平成24年度から、相互の理解と友情の促進を図るとともに、国際社会に貢献できる人材の育成を目指して、大分市の中学校と武漢外国語学校の生徒同士の体験入学等を実施している。両市から、毎年各3名をベースに学生を相互派遣。平成24年度から、延べ25名（大分市の学生）及び29名（武漢市の学生）を派遣。

### 【観光】

#### ●訪日教育旅行誘致

平成28年度から平成30年度までに誘致した人数は延べ158名。

### 【スポーツ】

#### ●大分国際車いすマラソン大会（武漢市選手出場）

昭和59年から武漢市選手を招待している。過去には女子ハーフマラソンにおいて優勝するなど、優秀な成績を収めており、大会の国際化に貢献している。

#### ●日中友好交流都市卓球交歓大会

日中国交正常化を記念し、5年に一度、友好交流の輪を広げることを目的に行われる大会に大分市と武漢市で合同チームを編成し、参加している。過去に参加した選手の中で、武漢市選手が女子ナショナルチームに所属、大分市の選手が男子ダブルスの世界ジュニアチャンピオンになるなど、大会を通じた技術の向上にも繋がっている。

### 【その他】

#### ●第8回自治体国際交流表彰（総務大臣賞）を受賞

平成26年には、両市により行政間のみならず、民間同士による多彩な草の根交流が長年にわたり行われている点、友好都市交流を基盤として経済交流を推進している点が評価され、第8回自治体国際交流表彰（総務大臣賞）を受賞。